

神奈川県微生物検査情報

第 318 号

神奈川県衛生研究所

令和元(2019)年
6月17日発行
病原体検出は
平成31(2019)年4月分

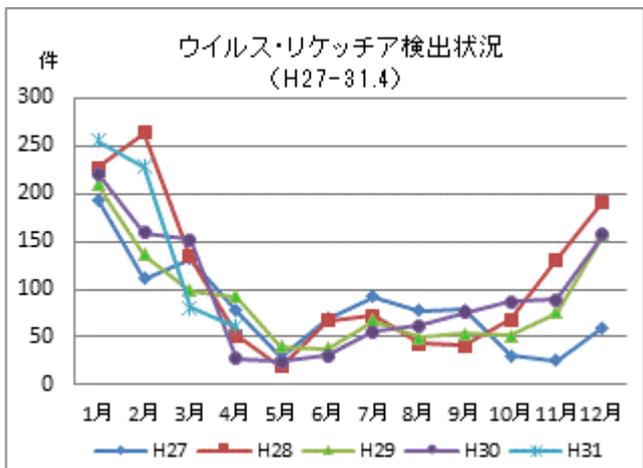
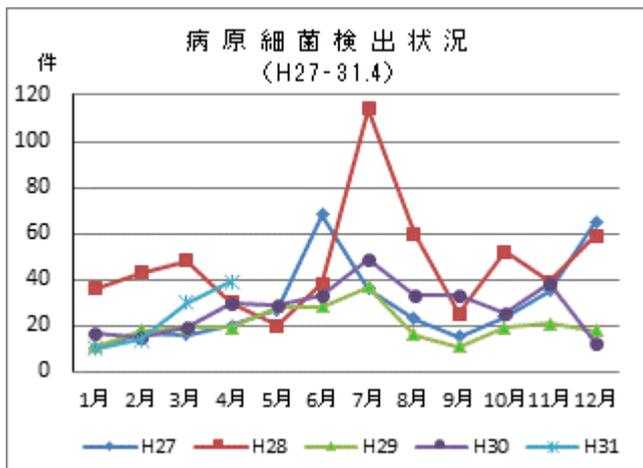
表 1 病原体検出状況(保健所等別)－平成 31 年 4 月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査										病原体定点				合計		
	平塚保健福祉事務所	平塚保健福祉事務所 秦野センター	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所	計	小児科	インフルエンザ		眼科	基幹
病原細菌	腸管病原性大腸菌(EPEC)								1		1	1					2
	その他の大腸菌※											1					1
	サルモネラ O4群								1		1						1
	カンピロバクター ジェジュニ	3		4					1	1	1	10	1				11
	黄色ブドウ球菌									2		2					2
	ウエルシュ菌									1		1					1
	A群溶血レンサ球菌										4	4	16				20
	クラミジア トラコマティス								1			1					1
計	3		4						2	6	5	20	19				39
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH3									1	1	9	2				12
	インフルエンザ B									4	4	7					11
	風 疹			3	2				3	3	11						11
	麻 疹								3		3						3
	アデノ 1											1					1
	アデノ 2											3					3
	アデノ 3											1					1
	アデノ 5											1					1
	アデノ(型未決定)											1					1
	ロ タ									2		2	1				3
	ノ ロ					8	4					12					12
	サ ボ												1				1
	アストロ										1	1					1
計			3	10	4			3	5	9	34	25	2			61	
合 計	3		7	10	4			5	11	14	54	44	2			100	

※: その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

<検出状況>

4月の病原体検出数は合計 100 件、細菌は 39 件、ウイルス・リケッチアは 61 件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が 19 件、ウイルスが 25 件、インフルエンザ定点からウイルスが 2 件検出された。
- 保健所管内別の病原体検出状況は表 1 のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—平成 31 年 4 月

	感 染 症													食 中 苦 情 毒 含 む 様	依 保 菌 類 者 検 査	合 計	
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ 症	百 日 咳	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ ブ ラ ズ マ 肺 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	淋 菌 感 染 症				そ の 他
検 査 検 体 数				1	4		29	8							68	1657	1767
腸管病原性大腸菌(EPEC)								1							1		2
その他の大腸菌※								1									1
サルモネラ O4群															1		1
カンピロバクター ジェジュニ								1							10		11
黄色ブドウ球菌															2		2
ウエルシュ菌															1		1
A群溶血レンサ球菌							20										20
クラミジア トラコマトリス																1	1
計							20	3							15	1	39

※:その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_ggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 29 検体中 20 検体から A 群溶血性レンサ球菌が検出された。血清型は、T1 が 5 検体、T4 が 5 検体、T12 が 1 検体、T25 が 4 検体、TB3264 が 4 検体、型別不能が 1 検体であった。
- 感染性胃腸炎患者 8 検体中 3 検体から病原細菌が検出された。その内訳は、腸管病原性大腸菌(EPEC) (血清型 OUT *eae* 陽性)が 1 検体、その他の大腸菌(血清型 OUT *afa* 陽性)が 1 検体、カンピロバクター ジェジュニが 1 検体であった。
- 食中毒様事例(有症苦情含む)では、68 検体中 13 検体から食中毒菌が検出された。その内訳は、腸管病原性大腸菌(EPEC) (*eae* 陽性)が 1 検体、サルモネラ O4 群とカンピロバクター ジェジュニの同時検出が 1 検体、カンピロバクター ジェジュニが 9 検体、黄色ブドウ球菌2種(エンテロトキシン A、エンテロトキシン A+C)の同時検出が 1 検体、ウエルシュ菌が 1 検体であった。
- 依頼検査では、1657 検体中 1 検体からクラミジア トラコマトリスが検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)—平成30年4月～平成31年4月

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成30年累計	1月	2月	3月	4月	平成31年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)	1		5	33	13	6			2	60	3				3
毒素原性大腸菌(ETEC)	2 (2)									2 (2)					
腸管病原性大腸菌(EPEC)	3	2				5		1		11				2	2
腸管凝集性大腸菌(EAggEC)	1 (1)								1	2 (1)			1		1
その他の大腸菌 ※						1		1	1	4				1	1
サルモネラ O4群	2	2			1					9				1	1
サルモネラ O7群					2	1	2			6					
サルモネラ O8群		6						1		7					
サルモネラ O9群										2					
サルモネラ 群不明		1								1					
腸炎ビブリオ					4	3				7					
カンピロバクター ジェジュニ	10	2	5	1	4	7	6	7		49			1	11	12
カンピロバクター コリ						1	1	1		4		1	1		2
黄色ブドウ球菌	3				1			2	2	11	1		1	2	4
ウエルシュ菌					1			1	1	3			5	1	6
セレウス菌								1		1					
赤痢菌 (<i>S.boydii</i>)							1			1					
A群溶血レンサ球菌	8	12	20	9	6	6	12	18	4	123	6	9	19	20	54
マイコプラズマ ニューモニエ		2	1	4		1		2	1	11		1			1
レジオネラ ニューモフィラ		1			1	1	1	1		6		1			1
淋菌				1						1					
クラミジア トロコマティス		1	2	1		1	2	2		12		2	2	1	5
合計	30 (3)	29	33	49	33	33	25	38	12	333 (3)	10	14	30	39	93

※: その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EAggEC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

海外渡航者数は(内数)として記載

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—平成 31 年 4 月

	感 染 症														食 中 毒 様 事 例 (有 症 苦 情 含 む)	合 計		
	E 型 肝 炎	A 型 肝 炎	つ つ が 虫 病	デ ン グ 熱	急 性 脳 炎	風 し ん	麻 し ん	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パン ギー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎			無 菌 性 髄 膜 炎	そ の 他
検 査 検 体 数		2			3	39	52	7	11		1	2	27		3		57	204
インフルエンザ AH3												12						12
インフルエンザ B												11						11
風 疹						11												11
麻 疹							3											3
アデノ 1								1										1
アデノ 2								3										3
アデノ 3								1										1
アデノ 5								1										1
アデノ(型未決定)									1									1
ロ タ									3									3
ノ ロ									2								10	12
サ ボ									1									1
アストロ									1									1
計						11	3	6	8				23				10	61

- 風しん疑い患者 14 例(39 検体)、麻しん疑い患者 20 例(52 検体)について検査を実施したところ、5 症例(11 検体)から風疹ウイルスが、1 症例(3 検体)から麻疹ウイルスが検出された。
- 咽頭結膜熱患者 7 例中 6 例からアデノウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 1 型が 1 例、アデノウイルス 2 型が 3 例、アデノウイルス 3 型が 1 例、アデノウイルス 5 型が 1 例であった。
- 感染性胃腸炎患者 11 例中 8 例から下痢症の原因となるウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス(型未決定)が 1 例、ロタウイルスが 3 例、ノロウイルスが 2 例、サポウイルスが 1 例、アストロウイルスが 1 例であった。
- インフルエンザ様患者 27 例中 23 例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザウイルス AH3 が 12 例、インフルエンザウイルス B が 11 例であった。
- 食中毒様事例(有症苦情含む)では、57 検体について検査を実施したところノロウイルスが 10 検体検出された。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)—平成 30 年 4 月～平成 31 年 4 月

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平成30年累計	1月	2月	3月	4月	平成31年累計
インフルエンザ AH1pdm09			1				1	9	63	115	73	39			112
インフルエンザ AH3	13	5				3		4	33	219	135	84	23	12	254
インフルエンザ A(亜型不明)												3			3
インフルエンザ B	2					1	1			227	2	3	4	11	20
コクサッキー A2				1		3				4					
コクサッキー A4				12	8	1				21					
コクサッキー A5		1		7	4	2	1			15					
コクサッキー A6						3		1		4					
コクサッキー A9					2					2					
コクサッキー A10						4	1			5					
コクサッキー A16			2	2	2	8	3	5	5	27	2	1			3
コクサッキー B5							3			3					
エコー 3					3					3					
エコー 6					2					2					
エコー 30					3					3					
エンテロ A71	1	5	8	9	7					31					
E型肝炎				2		2		1		5	1		2		3
A型肝炎		2	3	2	5	5	5 (1)	4	2	29 (1)	1				1
ヒトバレコ 2					2					2					
ヒトバレコ 4							1			1					
ライノ	1			1			1	1		5					
ムンプス		1								1					
風 疹				3	11	37	65	33	24	173	25	45	17	11	98
麻 疹											3	13	16	3	35
アデノ 1					1	1		1		3		1	1	1	3
アデノ 2	1	2	3	3	1	1			3	16	1	3	3	3	10
アデノ 3	1	3	9	11	6	4	1		1	38	2	1		1	4
アデノ 4			1							1					
アデノ 5		1	1	1				1		5	1			1	2
アデノ 41				1					3	4					
アデノ 54								2		2					
アデノ 85		1								1					
アデノ(型未決定)									1	1	2			1	3
単純ヘルペス 1		1	1							3		1	1		2
E B					2					3					
サイトメガロ							1			1					
ヒトヘルペス 6	2						1			7	1				1
ヒトヘルペス 7					1			1	2	5					
ロ タ										4			2	3	5
ノ ロ	6	2	2	1	1	1		20	17	134	6	34	9	12	61
サ ボ	1								1	4			2	1	3
アストロ									1	1			1	1	2
デ ン グ					1 (1)		2 (2)			5 (5)					
オリエンチア ツツガムシ								6	1	7					
合 計	28	24	31	56	62 (1)	76	87 (3)	89	157	1142 (6)	255	228	81	61	625

海外渡航者数は(内数)として記載

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—平成31年4月

検査検体数	病原細菌検出数および検査検体数													
	食 品						環 境							
	4月			1-4月累計			4月				1-4月累計			
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水*	浴槽水等	食中毒等	その他	海水*	浴槽水等	食中毒等	その他
検査検体数		36	1		193	5		6	36	9		32	47	37
腸管出血性大腸菌(EHEC)														
その他の大腸菌 ※2														
サルモネラ O4群														
サルモネラ O7群														
サルモネラ O8群														
サルモネラ O9群														
腸炎ビブリオ														
カンピロバクター ジェジュニ														
カンピロバクター コリ														
カンピロバクター ジェジュニ/コリ														
黄色ブドウ球菌														
セレウス菌														
レジオネラ属菌														
レジオネラ ニューモフィラ 1群								1				1		
レジオネラ ニューモフィラ 2群														
レジオネラ ニューモフィラ 3群								1				1		
レジオネラ ニューモフィラ 4群														
レジオネラ ニューモフィラ 5群														
レジオネラ ニューモフィラ 6群														
レジオネラ ニューモフィラ 7群														
レジオネラ ニューモフィラ 8群														
レジオネラ ニューモフィラ 9群														
レジオネラ ニューモフィラ 10群														
レジオネラ ニューモフィラ 11群														
レジオネラ ニューモフィラ 12群								1				1		
レジオネラ ニューモフィラ 13群														
レジオネラ ゴルマニイ														
レジオネラ ミクダデイ														
レジオネラ デュモフィー														
検出菌計								3				3		

※: 河川水を含む。

※2: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_{gg}EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。

- 環境 浴槽水等 6 検体中 3 検体からレジオネラ ニューモフィラが検出された。血清群は、1 群が 1 検体、3 群が 1 検体、12 群が 1 検体であった。